

2 讃岐平野

(1) 概況

本エリアは、香川県高松市、坂出市の2市を対象とし、多島美を誇る波静かな瀬戸内海に面し、経済・文化など様々な面において四国の中核として発展を続ける地域である。

また、源平合戦の古戦場で有名な屋島が瀬戸内海に突き出し、大小多数のため池や、小さな山が点在する自然環境に富んだ地域でもある。

参考データ

<地域構成市別人口データ>

| 市町村名 | | 人口 | | 高齢化率 (%) (※65歳以上) | 2030年 人口推計 |
|------|-----|------------|-----------------|----------------------|---------------|
| | | H17年人口 (人) | H17/H12 増減率 (%) | | |
| 香川県 | 高松市 | 400,262 | 100.4 | 20.1 | 367,409 |
| | 坂出市 | 57,266 | 96.7 | 26.3 | 42,945 |
| 計 | | 457,528 | 100.0 | 20.9 | 410,354 |

※高松市（高松市、塩江町 H17.9.26 合併及び高松市、香川町、庵治町、国分寺町、香南町、牟礼町 H18.1.10 合併）

※2030年人口推計（国立社会保障・人口問題研究所より）

<地域構成市別産業構造データ（単位：人）>

| 市町村名 | | 第一次産業 | 第二次産業 | 第三次産業 |
|------|-----|-------|--------|---------|
| 香川県 | 高松市 | 7,585 | 39,274 | 142,204 |
| | 坂出市 | 1,749 | 7,464 | 17,046 |
| 計 | | 9,334 | 46,738 | 159,250 |

出典：平成17年国勢調査

ア 地域の活動団体・施設

| 活動団体・施設 | 概要 |
|---------------------|---|
| 五色台少年自然センター自然科学館 | 香川県内の岩石や化石、生物など様々な分野について展示。親子自然体験教室なども展開。 |
| 石の民俗資料館 | 昔の石工の採石、加工などの様子をジオラマなどで展示。 |
| 栗林公園ボランティア | 栗林公園の歴史見どころを分かりやすく説明。 |
| 香川善意通訳の会 (香川SGG) | 語学ボランティア通訳会。屋島・栗林公園など香川の代表的観光地を案内する。 |
| 高松市観光ボランティアガイド協会 | 玉藻公園や屋島など自然・歴史・文化などを案内する。 |

イ その他

| 項目 | 概要 |
|-------|---------------------------------------|
| 讃岐うどん | 全国的に有名。全国から食べ歩き客が来るほどの人気。 |
| サヌカイト | 五色台とその周辺の山には、「カンカン石」と呼ばれるサヌカイトが産出される。 |

(2) GGN自己評価

GGNの基準に従って、自己採点を行った結果、総合評価では47%の得点率となった。下表に得点率の概要について示す。

個別の評価としては、地質遺産の保存、自然文化遺産など、地域資源に関してはポテンシャルが高いという結果が出ている。運営組織の立上げもしくは、関連する地域のグループとの連携が期待される。

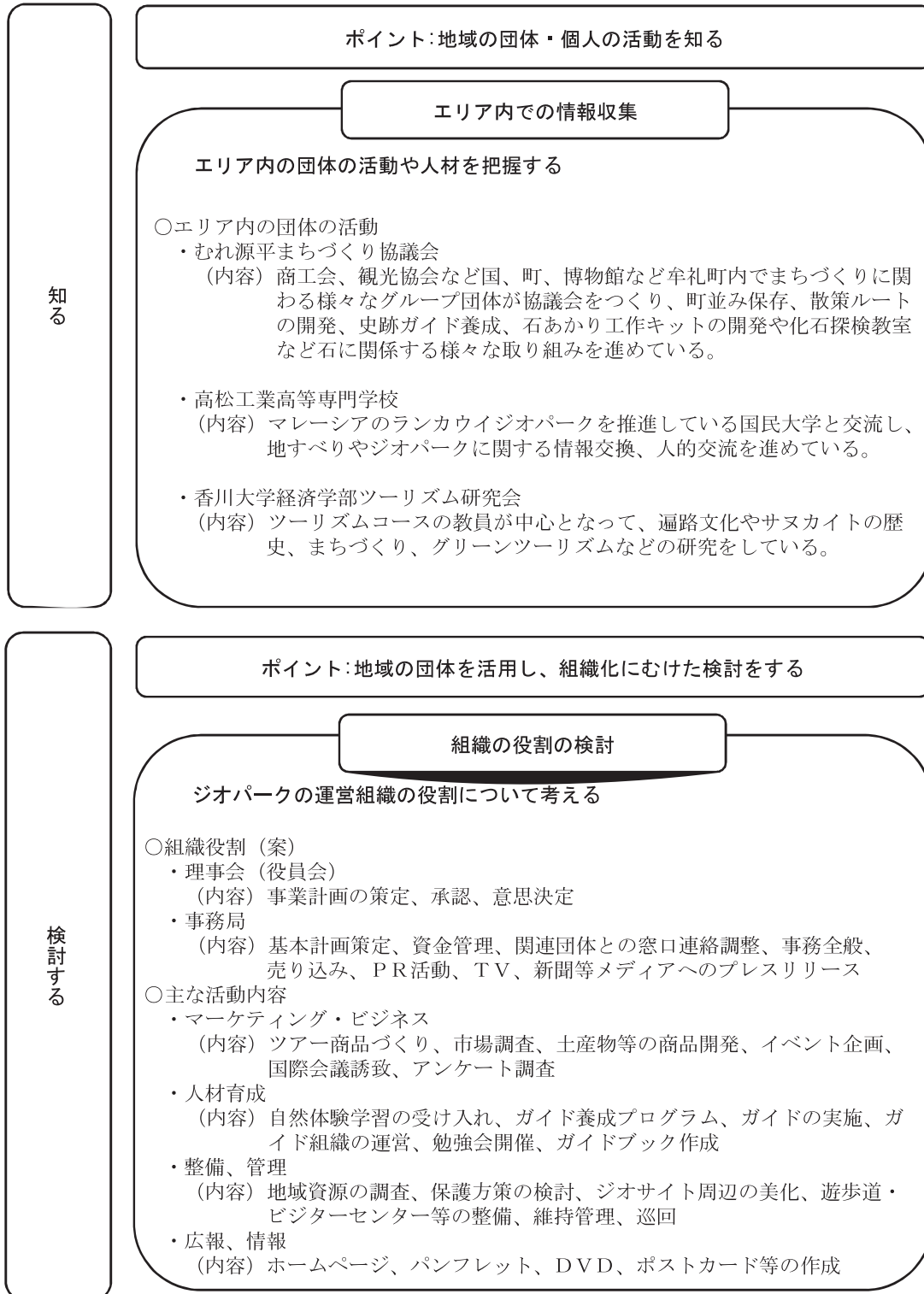
| 項目 | 総合得点率 | 項目別得点率 |
|----------|------------|------------|
| 地域 | 4% / 5% | 89% / 100% |
| 地質遺産の保存 | 14% / 20% | 71% / 100% |
| 自然文化遺産 | 7% / 10% | 72% / 100% |
| 運営組織 | 5% / 25% | 21% / 100% |
| 情報や環境教育 | 7% / 15% | 44% / 100% |
| ツアー | 8% / 15% | 55% / 100% |
| 地域経済の将来性 | 2% / 10% | 21% / 100% |
| 合計 | 47% / 100% | |

※総合得点率：すべての項目の合計を100%とした場合の得点率

※項目別得点率：各項目を100%とした場合の得点率

(3) 組織運営計画

ア 今後の取り組み



コンセプトの創出

地域の特徴を活かしたジオパークのコンセプトを検討する

○地域イメージ

「石の自然と文化が息づく芸術と匠の技の情報発信地」

・コンセプト

石材の加工に適した花崗岩地域であり、加工技術が伝統的に息づいてきた地域。素材として石を用いた芸術花開く地域である。

・キーワード

(地質)

- 日本でも珍しい庵治石の産地
- 讃岐平野に広がる讃岐富士など円錐状の山々
- サヌカイトによる縄文時代の石器原材料の一大産地

(生態系)

- 瀬戸内海性気候を反映した平野部固有の生態系

(文化・歴史)

- 讃岐うどん
- 石や絵画、現代アート作品の数々
- 源平合戦の古戦場
- 八栗寺など（四国八十八箇所）



さぬきうどん



飯野山（讃岐富士）



サヌカイト楽器

検討する

連携の模索

エリア内の団体・他地域との連携について検討する

○実施項目

- ・情報収集、情報共有
- ・連携した場合の相乗効果について検討

○情報収集、情報共有の方法

- ジオパークに取り組んでいる（関心のある）団体や活動について情報収集する
四国広域連絡協議会などに参加する。
- 連携が想定される団体の詳細情報を収集する
地域資源、ガイド団体、観光関連団体などについて調べる。
- 定期的なニュースレターによる情報共有
マレーシア（ランカウイ）では、構成員の知識ギャップを埋めるために定期的にニュースレターが発行された。

運営費の検討

ジオパークの運営に必要な費用について検討する

○支出

- ・人件費 (事務局長、スタッフ) 約500万円～
- ・諸経費 約150万円～
 - 勉強会開催
 - 人材育成、ガイド養成、モニターツアー開催
 - パンフレット、チラシ、DVD、ホームページ作成
 - 看板、遊歩道、ビジターセンター整備・維持管理
 - 組織・施設運営
 - 事務費 など
- ・申請にかかる費用
 - JGN審査にかかる費用 約20万円～
(審査員の旅費・滞在費のみで審査料必要無し)
 - GGN審査にかかる費用 約40万円～
(審査員の旅費・滞在費のみで審査料必要無し)
 - GGN申請一式(現地調査、申請書作成、英訳など)を委託した場合 約200万円～

○収入

- ・ガイド収入 ガイド料
- ・会費、寄付 団体、企業、個人からの運営補助
- ・補助金・助成金 自治体や企業からの運営補助
- ・施設入場料 ジオパーク関連施設の入場料
- ・ガイドブック ジオパーク関連ガイドブックの販売
- ・商品販売 土産品の販売など

検討する

ポイント: ジオパークを運営する組織を立ち上げる

運営組織の立ち上げ

地域の各種団体が参画してジオパークの運営組織を立ち上げる

○運営組織イメージ図

(連携協力機関)
 JGN
 四国広域協議会、地域の大学や研究機関 など

↓

地域ジオパーク推進協議会

↓

自治体

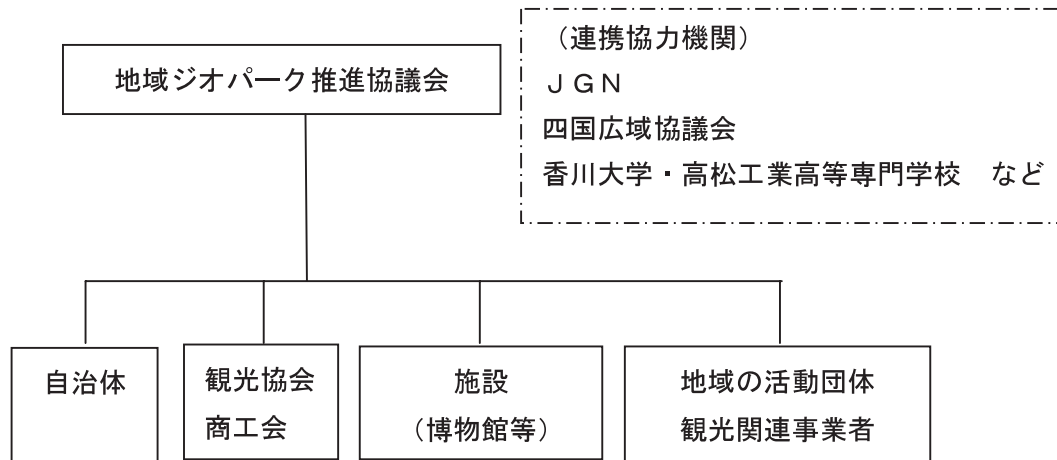
観光協会
商工会

施設
(博物館等)

地域の活動団体
観光関連事業者

組織化

イ 運営組織案

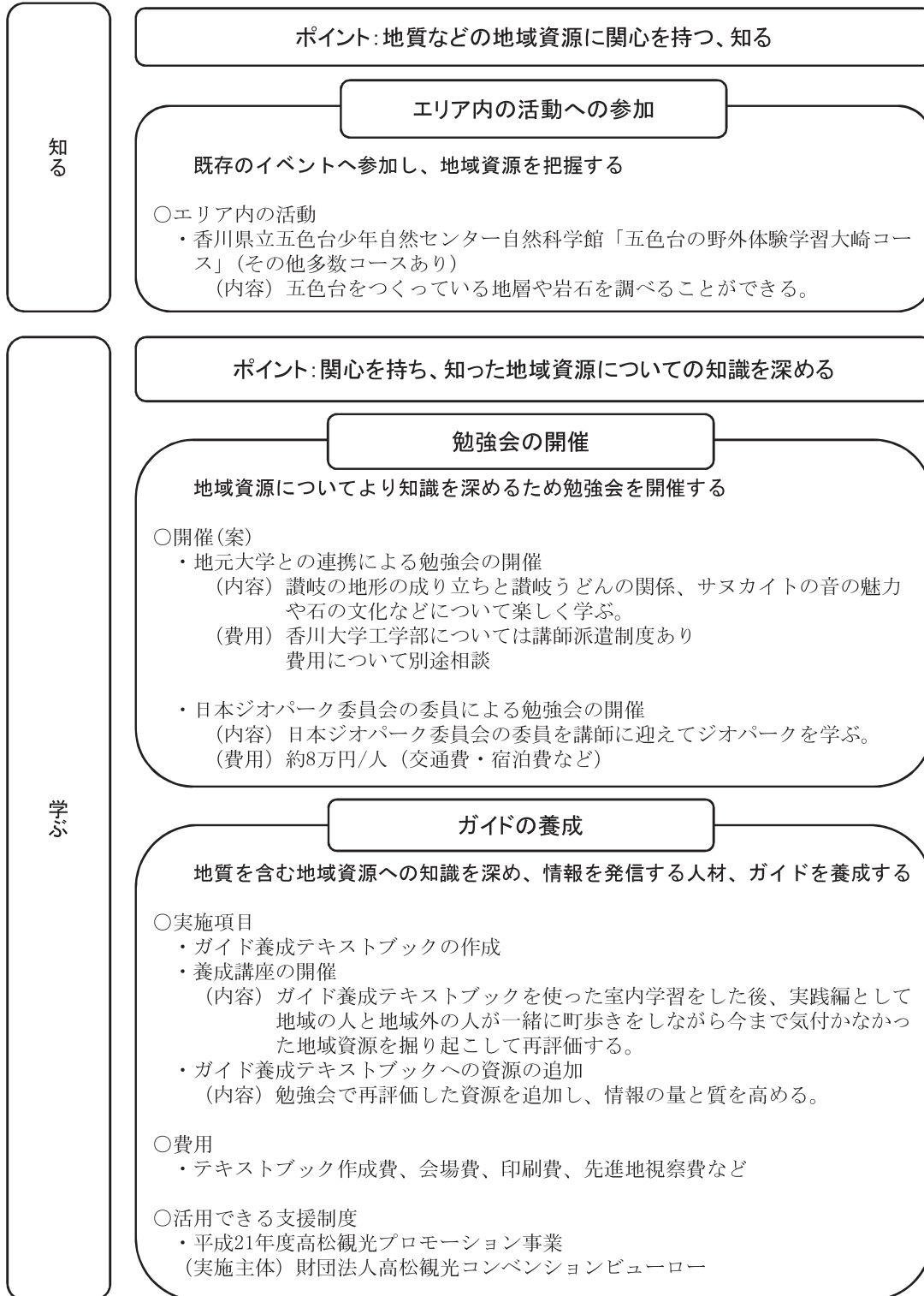


(参考)

| エリア内の主な団体 | |
|-----------|--|
| 自治体 | 高松市、坂出市 |
| 観光協会・商工会 | 各観光協会、各商工会 |
| 施設（博物館等） | 五色台少年自然センター自然科学館、石の民俗資料館 |
| 地域の活動団体 | 栗林公園ボランティア、香川善意通訳の会（香川SGG） むれ源平まちづくり協議会ガイド組 高松市観光ボランティアガイド協会 |
| 観光関連事業者 | 地元観光バス・タクシー会社 |

(4) 人材育成・ジオツーリズム計画

ア 今後の取り組み



学ぶ

既存のガイドグループとの連携・協力体制の確立

既存のガイドグループの得意分野を総合して、勉強会、ガイド養成、モニターツアーの開催、既存イベントでの実践などを行う

- エリア内のガイドグループ
 - ・栗林公園ボランティア（高松市）
 - ・香川善意通訳の会（香川 S G G）（高松市）
 - ・高松市観光ボランティアガイド協会（高松市）

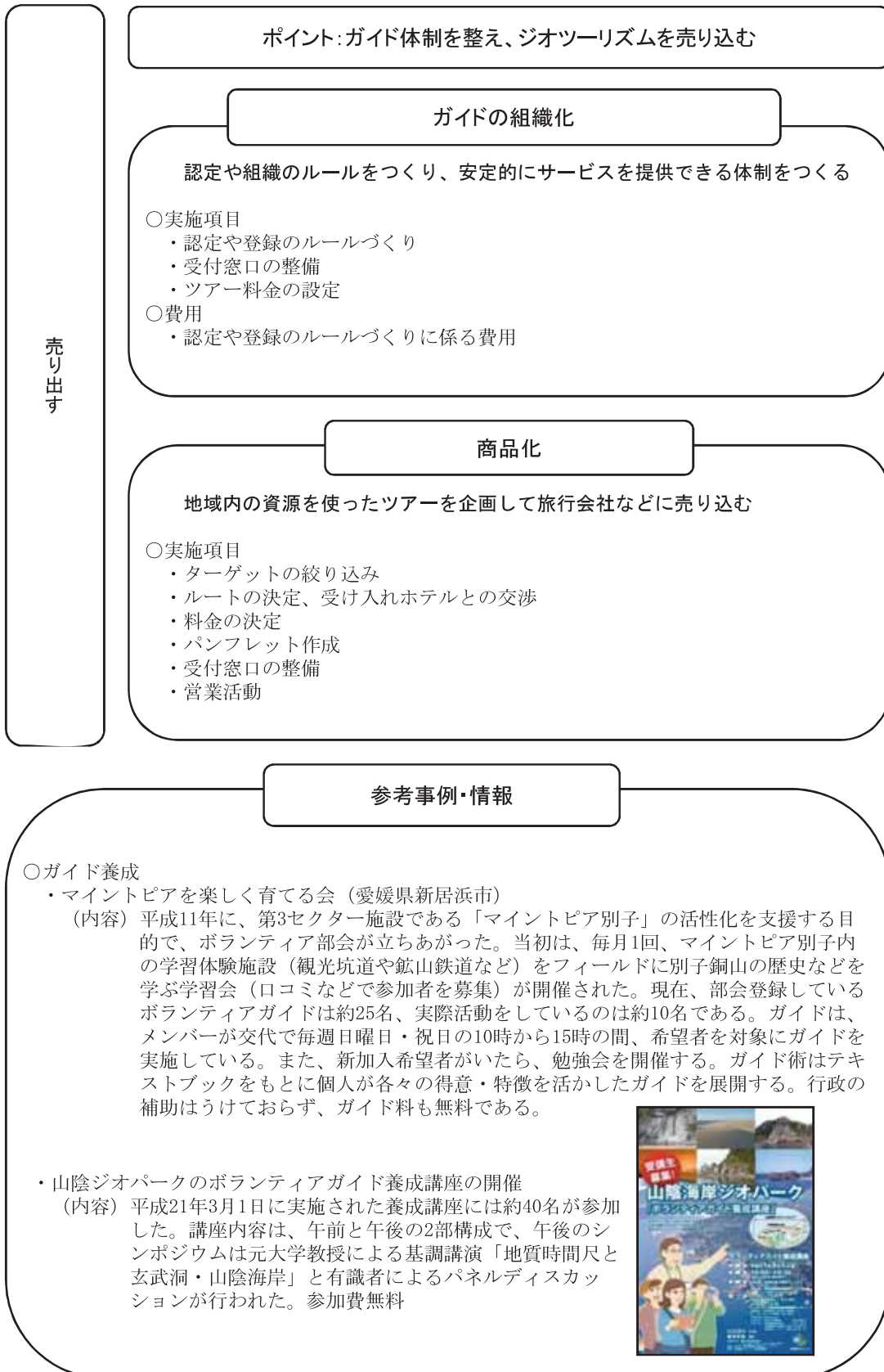
活かす

ポイント: 地域資源のよさ、特徴を伝える

モニターツアーの開催

既存のイベントなどを利用してモニターツアーを実施し、養成した人材を活用する

- 実施項目
 - ・ターゲットの絞り込み
 - ・ルートづくり
 - ・モニターの募集
 - ・ヒアリングやアンケートの実施
- モニターツアー開催（案）
 - ・讃岐の山・石・食の文化を巡るジオツアー
 （内容）タクシーに乗り、車窓に見える讃岐平野や飯野山（讃岐富士）など独特の地形を見ながら、タクシードライバーがその地形や地下水とうどんの関係性などを解説する。途中、石の民俗資料館や八栗寺などにも立ち寄り、讃岐ならではの文化に触れる。
 - ・五色台ジオツアー
 （内容）香川県立五色台少年自然センター自然科学館が行っている野外体験学習の中で、養成を受けたガイドが地形の成り立ちと讃岐の文化の関係性などを解説する。
- 費用
 - ・モニターの交通費、宿泊費、飲食費など
- 活用できる支援制度
 - ・ニューツーリズム創出・流通促進事業
 （実施主体）国土交通省四国運輸局企画観光部観光地域振興課
- 参考情報
 - ・四国八十八箇所周辺の地質情報
 （内容）四国八十八箇所の札所周辺にある地質情報を、日本地質学会の四国支部が調査している。2009年中にホームページにて、情報公開予定であり、モニターツアーのルートづくりに活用できる。
http://ed58.ed.ehime-u.ac.jp/~gsj_shikoku/



参考事例・情報

○活用できる支援制度

(事業名) 平成21年度高松観光プロモーション事業
 (概要) 高松市の知名度アップ、観光客集客を目的とする事業を支援する。
 (対象経費) 高松市の知名度アップ、観光客集客を目的とする事業に必要な経費
 (対象団体) 法人および団体
 (補助率) 企業：1/2 100万円、NPO法人その他：2/3 100万円
 (連絡先) 財団法人高松観光コンベンションビューロー

(事業名) ニューツーリズム創出・流通促進事業
 (概要) 実証事業の実施により新たな形態の旅行商品に対する旅行者ニーズに関する情報や成功事例を蓄積し、マニュアル・事例集を作成するとともに、普及活動を行うことによる「ニューツーリズム」市場の育成を図る。
 (対象経費) 旅行商品造成のための意見交換・調整等の事務経費、ガイド等の研修経費、リーフレット作成・セミナーの開催等の広報経費、ガイドマップの作成、現地での二次交通の試験運行等の経費等
 (対象団体) 地域の観光関係者（旅行業者を含むものとする）
 (補助率) 定額（約100万円程度を上限とする）
 (連絡先) 国土交通省四国運輸局企画観光部観光地域振興課
<http://www.skt.mlit.go.jp/bunya/kankou/soudan.html>

○ツアーづくりの参考情報

・さぬきうどんタクシー

(内容) 本場のうどんの食べ方から注文システムなど、うどんに関するうんちくが聞ける。香川県では、29社のタクシー会社が加盟しており、普通の貸切運賃より1割程度安い「さぬきうどんタクシー料金」で随時案内。
<http://www.taxi-kagawa.com/udon.html>

○地元大学との連携

・香川大学工学部

(内容) 香川大学では、工学部で高校生向けの出前講座などが実施されている。住民組織や自治体から勉強会などの希望があれば、下記に問い合わせで相談が可能。
http://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_eng/itwinfo/i1306/

・高松工業高等専門学校

(内容) マレーシア国民大学（ランカウイジオパークがあるところ）の教授を招いてジオパークに関するセミナーを開催した。セミナーでは、ジオパークに取り組みに至った経緯などが紹介された。

○ランカウイジオパーク（マレーシア）

2007年6月に、東南アジアで初めてGGNに認定された。1万ヘクタールに及ぶ広大なマングローブ林や海岸や島などの自然資源が豊かである。



(出典：ランカウイジオパークホームページより <http://www.langkawigeopark.com.my/>)